



学塾通信 7月号 (第139回)

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

7月以降は、学校説明会や合同説明会などが増えていく時期です。秋以降の受験校決定に向けて多数の学校から候補を絞っていくことになります。学校選択の際に重視する指標はご家庭の方針やお子様の高校以降の進路によってさまざまです。そして、複数の学校から最終の絞り込みをする際には学校のカラー・雰囲気などを見て、お子様がその学校に通っている姿が想像できるかどうか要素にいられたきたいです。学力レベルが近い学校でも校風が違います。学校のカラー・雰囲気などを感じるには学校主催のオープンスクールだけではなく、普段の在校生の様子がわかる行事(文化祭・体育祭・部活動の試合など)に足を運んでみることや登下校時の様子を学校付近に見に行ってみることもお勧めします。「この学校に行きたい。」と思える学校に出会えると、受験勉強に対する取り組みも大きく変わります。この夏をきっかけに受験校の絞り込みを一步前進させましょう。

塾生から「受験勉強(中学1・2年生の復習)を進めているが、思ったようにページが進まずはかどらない。」と言う声を聞くことがあります。そこでお勧めするのが、テキストを3週する学習法です。簡単に言うと3週目でテキストの問題をすべて終えるような取り組み方です。具体的な方法を紹介します。1回の自主学習の日に進めるのはひとつの単元と決めておきます。いつ取り組んだのかわかるように、テキストには取り組んだ日付を記入しておきましょう。例えば、テキストの構成が基本問題・標準問題・応用問題と3つのレベルに分かれているとします。1回目の取り組みでは基本問題までしか終わらなかったとしても次回の自主学習の日には、同単元の標準問題を解くのではなく、次の単元に進みます。そして毎回1単元進めてテキストの最終まで終えたあとの2週目は1回目の取り組みの続きから進めます。(この場合は最初の単元の標準問題から)そうすることで、教科全体を俯瞰できるようになります。3週目ですべての内容を終えることを目指します。この方法のメリットはひとつの単元で止まることがなく、段階を追って知識を定着させることができることです。受験特有の専門用語が自分の言葉になってきたとき、自分の理解度もひとつ上のレベルに達していることと思います。

「思ったように進まない」という壁にぶつかることがあるかもしれません。それは受験勉強に向き合うことができているということです。自分が行きたい場所があるが、このままで辿り着くことができるのだろうか？という不安な気持ちは頑張っている人の多くが抱いています。

そのような時には、まずは方針を立て進むことです。それが一番大切なことです。



○ 夏期講習会について

学塾の夏期講習会は受験生は必須受講、それ以外の方は希望者のみの受講です。7月6日(土)が〆切となっています。〆切までに提出をお願いします。

受験生以外は必須ではありませんが、下記にあてはまる場合は受講することを勧めます。

- ・テストで平均点に達していない科目がある方。
- ・小学校高学年(5・6年生)で普段は英語学習をしていない方。

平均点に達していない科目については、基本から理解できていない場合がほとんどです。自主学習が厳しい状況であることが想像できます。

小学生の英語について、今年の中1英語の中間テストを見て驚きました。ローマ字・アルファベット・自分の名前書くなど、これまで定番のように出てきた問題はなく、小学校で学んできたことを前提に問題が作られていました。それでも平均点が65点弱ということを見ると、基本的なことは小学生の間にできるようになった上で、中学校へ進学することが求められていると思います。

○ 入試情報等について

各学校から届いた案内や入試に関する情報は、学塾のX(Twitter)にて配信しています。おかげさまで400名近い方に登録していただいています。ありがとうございます。

公立高校進学フェアについて

日程 7月30日(火)・31日(水)

会場 エディオンアリーナ大阪(大阪府立体育会館)

対象 令和7年度の公立高校入学を目指す中学生とその保護者等

公立高校が一堂に会する機会は多くありません。公立高校を志望される方は是非、ご参加下さい。夏期特別講座を受講される方は午前中に説明会にご参加いただき、午後からは塾に来ることができるようにしてください。

○ クチコミ投稿のお願い(同封文書あり)

クチコミ投稿のお願いです。

学塾ではより良い教育環境を提供するために、みなさまからのご意見を大切にしています。

つきましては、Googleのクチコミにて学塾のご経験を共有していただけないでしょうか。

お忙しい中恐縮ですが、ご協力よろしく申し上げます。

○教室への連絡について

教室への連絡は、一斉配信のメールアドレス宛に要件を送っていただいても教室には届きません。

お手数ですが info@gakujiyuku.com 宛にお願いします。

メール確認後は、当日ないし翌日までには返信しています。教室からの返信が無い場合は、一斉配信宛に届いている可能性があります。一度ご確認をお願いします。

○塾代助成カードについて【重要】

10月より所得制限なく塾代助成カードを利用していただくことができるようになります。

これまでに助成カードを利用されていた方も新デザインのカードに切り替えとなります。

利用を希望される方は7月にご家庭に届くカードと、申請後ご自宅に届くパスワードを合わせて教室にお持ちください。カードだけでは利用できません。

9月16日(月)から利用可能です。利用可能日が学塾の10月分締め日(9月末引き落とし)には間に合わないため、10月末の引き落としから助成分が反映されます。

不明な点がございましたら、教室までお問い合わせください。

☆小学生☆

夏休みは、受験生ではないみなさんにとっても1学期の復習ができる貴重な時間です。前の学年や1学期の内容でよく理解できていない単元がある生徒は、そちらを重点的に復習しましょう。もちろん勉強以外にも、長期休暇にしかできないことを楽しむ余裕も大切にしてくださいね。

長いようで短いのが夏休み。計画的に時間を使えば、普段とは違う課題に挑戦したり、今の能力をもっと伸ばしたりすることができるはずです。夏休み明けに向けてそれぞれが成長できるよう、充実した学習に取り組んで素晴らしい2学期のスタートを切りましょう！

☆中学受験生☆

学校説明会や進学フェアなどで、入試の過去問が配られます。

「解いてみたい……。」という気持ちもよくわかります。しかし時期尚早です。夏休み以降にそれぞれの状況を踏まえて過去問を解くスケジュールを作成します。それまでは解かずにいてください。

今年の6年生はもう少し基礎学力をつける時間をとってから過去問演習をしていきます。

今は繰り返し問題集を解くことを優先していきたいです。テキストがボロボロになるまで繰り返し練習しましょう。

国私立中学受験生は、夏が終わると志望校の過去問対策が始まります。この夏はこれまで培ってきた知識を実践で使えるようにするための時間です。夏期講習は、総合問題の演習を中心に行います。7月末までの課題は夏期講習が始まる前に確実に終わらせてください。忘れていた知識がないかチェックし、実践問題に挑戦できる状態で夏を迎えましょう。

☆中学1・2年生☆

5月は今年度初めての中間テストでした。テストに向けて取り組む過程やテスト結果を振り返りつつ、今後につなげて下さい。中学1年生は十分にに取り組むことができている人と、まだまだ小学生のような取り組みである人との差が大きかったように思います。個人差が大きいのは中学2年生も同様です。テスト直前の土日に学校のワークに追われている人と、テスト対策を十分にできる人とは仕上がり具合が変わります。

テストでは何も見ずに解くことができるレベルが求められることを考えると、覚えるべきことは覚えきらないといけません。「必ず出ますよ」と私たちが伝えた内容のうち都道府県・鎌倉仏教などは本当に出題されていました。どの教科も、この單元では何が大切なのかを意識をして勉強をすることも点数を上げるためには必要です。

☆高校受験生☆

早いもので6月中旬です。半年後には受験校が決まり、入試直前特訓も始まります。

上半期を振り返ると、目的意識を持ち頑張っている人も多くいますが、12期生全体としてはまだまだこれからだと感じています。

学習内容を理解していないわけではないが、得点を取りきれしていない。基礎的な問題で取りこぼしがあると言ったミスが起こるのは、「自分は理解できている」という基準が甘いことが原因です。これから臨む入試では、難問を解くことより基本的な問題を落とさないことの方が大切です。特に1学期の因数分解・展開が不安な人、2年生までに学習した計算が不安な人は、まずそこから土台を固めていきましょう。

○夏期講習会について

夏期講習会は2つのコースを用意しています。

夏期特別講座(特進・標準):5教科を学習するコースです。16日間で48コマ(75分×48回 5教科)の授業があります。ただし、課題テストや普段の学習の状況次第では、夏期特別講座ではなく、個別講座をお勧めする場合があります。

個別講座:部活動や課外活動で、昼の時間帯に来ることができない人向けの講座です。平日の夜と土曜日を使って受験勉強を進めます。通常授業と同じ形式(1:2)で学習します。12日間で24コマの個別指導を行います。英数国理の4教科で、希望者には社会の映像授業があります。

受講コースについて迷われている方は、いつでもご相談ください。

○中3 第5回 塾長講座について

第5回は2024年 6月29日(土) 17時45分～19時00分です。

1月に続き2回目の必須回です。1学期の振り返りを行います。
全員参加ですので、部活等で参加が難しい人のみ欠席届を提出してください。
課題テストも実施します。

○模擬テストについて

第3回 五ツ木模試 7月14日(日) 希望者のみ受験

☆高校生☆

高校生もテスト前になると自主学習に来る人が多く、テスト勉強を頑張ろうとしている様子が伝わってきます。1年生は中学生の時の定期テストに比べてテスト科目が増えたことにより、テスト勉強の時間が足りないという声が聞こえてきました。今回の経験を生かし期末テストに臨んでください。

今回、「全部わかりません。」という状態になっている人が複数人いました。普段学塾で勉強をしている科目ではないため、私たちとしても状況把握ができていなかったということもありますが、学校の授業を聞く中で、わからないことは後回しにせず学校の先生や学塾で聞くなどで日々対応していくようにしましょう。リアルタイムオンライン個別指導も便利なツールです。期末テスト前1ヵ月でも使用できますので、必要な方は声をかけてください。

☆大学受験生☆

3月末に立てた計画が、中間テストを挟み崩れてしまったように思います。「定期テストの勉強を挟むことで受験勉強が疎かになってしまった。」「部活動との兼ね合いで体力的に厳しかった。」ということもあるかと思いますが、一度ここで立て直しを図りたいと思います。具体的にはこれまでの勉強計画を見直し、実際の進捗状況に応じて修正する。夏休み期間を最大限に活用できるよう、1日のスケジュールを細かく立て効率的な勉強を心掛けることです。現段階で志望校の変更がある場合は再度戦略を練り直しましょう。

塾生募集状況
お友達紹介キャンペーン
紹介者 クオカードPAY 3,000 円
紹介された方 入会金無料

【高1～3】	若干名
【高校受験 新中 3】	募集終了
【高校受験 新中 2】	1名追加募集
【高校受験 新中 1】	8名
【中学受験 新小 6】	募集終了
【中学受験 新小 5】	3名
【非受験 小学生】	6名

学塾【URL】 <https://gakujoyuku.com> 【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujoyuku>
【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujoyuku/>